

電話 de 詐欺に注意

電話 de 詐欺の犯人は、あなたの息子や孫などになりすまし、「マイナンバーを貸してほしい」、「今日中にお金が必要になった」だと言ってお金をだまし取ろうとしたり、又は役所の職員などになりすまし、「医療費の還付金がある」、「ATMで手続きができます」などと言ってATMへ誘導し、たくみにお金を振り込ませようとします。

〈被害からの回避〉

- 電話の声を信用しない（風邪を引いて声が変わったと言いつける）
- 元々の電話番号にかけ、本人に確認する。
- 自分から先に息子や孫の名前を言わない。
- 留守番電話の設定をしておき、相手の声を確認してから、電話に出る。
- 市役所、警察などを名乗っても、電話だけの指示には従わない。（代表電話番号にかけ直す。）
- ゆうパック、レターパック、宅急便で現金を送らない。
- お金を支払う前に必ず家族や警察に相談する。

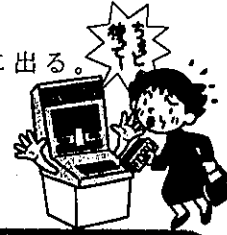
〈警察への協力をお願い〉

- ① 電話 de 詐欺かもしれないと思ったら、「騙されたフリ」を続け、相手の電話番号、振り込み先の口座名をメモして警察に通報してください。
- ② 相手が、現金やキャッシュカードを取りに来るなどと言ってきた場合は、すぐに110番してください。
- ③ 決して無理をせず、できる範囲での協力をお願いします。

〈相談先〉

- 最寄りの警察署
生活安全課
- 電話 de 詐欺
相談専用ダイヤル

0120-494-506
(ヨクシコール)



有秋だより

平成28年
1月号
作成者
市原警察署
Tel. 41-0110
有秋交番
Tel. 66-4342
作成 鈴木



ひったくり被害防止対策

ひったくり被害に注意！！

通行は、明るい人通りの多い道を選び、後ろからゆっくり進行してくるバイクや自転車に注意しましょう。

〈簡単にできる防犯対策〉

- バッグなどは、車道と反対側の手に持ち、必要により胸に抱えたり、たすき掛けにするなどして、まずは狙われないことを心掛けましょう。
- 自転車の前かごには防犯ネットをかけましょう。（夜間でも目立つ色が効果的です）



有秋管内事件・事故

11月16日～12月15日

事件		
詐欺	欺	2件
器物損壊	器	1件
賽銭盗	賽	1件
事故		
人身事故	人	2件
物損事故	物	4件



大震災への備え

水・食料の確保

飲料水・非常食などは3日分を目安に確保しておきましょう。懐中電灯やラジオのほか、非常持ち出し品を用意しておきましょう。

家具や家電製品の転倒防止

家具は倒れる向きを考慮して配置し、床側をストッパーなどで、天井側をポール式器具で固定しましょう。ポール式器具は、タンスの奥の方（壁側）で、天井や家具の硬いところに取り付けましょう。テレビやパソコンなどの家電製品は下に耐震マットを敷いて転倒を防ぎましょう。

食器や窓ガラスの飛散防止

観音開きになっている食器棚は扉が開かないように留め金を、窓ガラスは強化ガラスに替えたり、飛散防止フィルムを張ったりしましょう。ガラスが飛散した部屋でも歩けるように、スリッパや運動靴を近くに置いておきましょう。

家族間の連絡方法・避難場所の確認

家族同士の安否の確認方法（災害用伝言）など連絡方法をしっかり確認しておきましょう。また、家族全員が集合する近所の避難場所を事前に決めておき避難場所までの安全な経路を確認しておくなど、避難時の対応について家族で話し合っておきましょう。

